

# 校長室だより

8月号

杉並区立向陽中学校  
令和元年8月30日発行  
校長 菅野武彦

## 「人間賛歌が響き渡る学校づくり」を目指して

【今年度のキーワード】

## 「チーム向陽 ～組織対応・説明責任～」

### ◇ 今年度実施の『区特定課題調査・意識・事態調査』の結果のお知らせ

5月9日（木）に実施した杉並区『特定の課題』に対する調査の結果及び『学習・生活についてのアンケート』の結果（一部抜粋）をお知らせします。

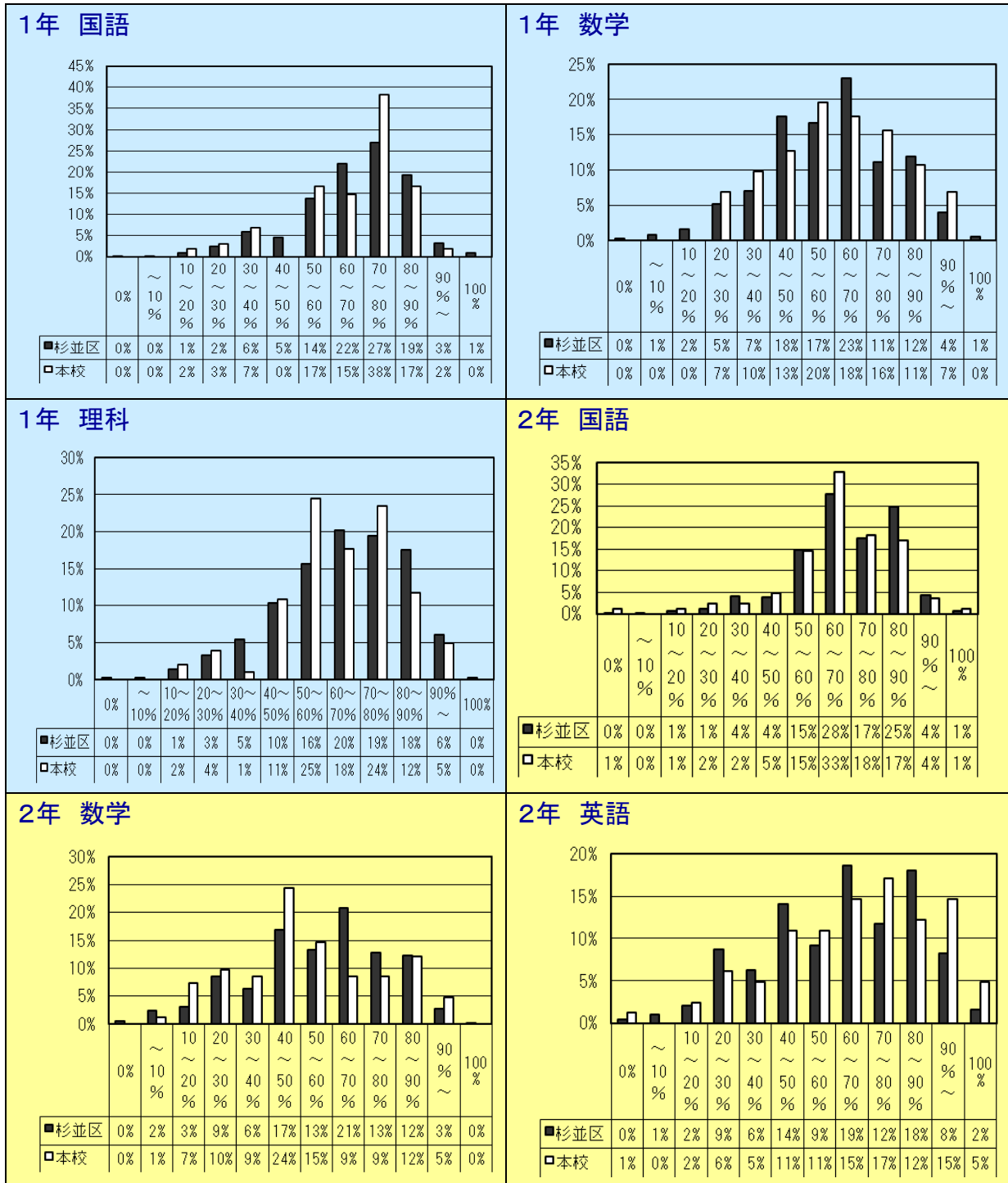
★平均正答率一覧（％） ※「昨年度比」は「31 本校と区の差」-「30 本校と区の差」の値

平成31年度 区と本校の 平均正答率の比較 「昨年度比」※参照		1年		2年 希望校のみ			3年 希望校のみ			
		区	本校	区	本校	昨年度比	区	本校	昨年度比	
国語	教科全体	66.9	66.7	68.5	66.4	▲3.0	58.2	57.1	0.8	
	基礎	74.3	74.7	79.9	79.1	▲1.0	66.1	61.1	▲3.6	
	応用	55.2	54.2	63.8	50.0	▲5.9	48.0	52.0	6.5	
	学ぶ力	話す・聞く	76.4	78.9	81.2	79.9	▲8.5	81.1	84.9	1.8
		書く	66.0	70.6	49.2	48.4	▲3.0	44.1	41.9	2.0
		読む	61.9	59.8	69.4	66.4	▲2.2	57.0	58.4	2.7
学んだ力	言語	78.0	77.8	80.8	79.9	▲2.1	61.5	46.5	▲9.7	
数学	教科全体	58.2	59.5	55.3	51.9	▲0.5	57.1	54.6	▲1.8	
	基礎	72.5	73.2	69.3	65.9	▲1.3	69.4	66.8	▲2.0	
	応用	27.6	30.5	25.7	22.1	0.4	30.9	28.8	▲1.4	
	学ぶ力	見方や考え方	32.3	35.7	30.9	27.2	0.1	34.6	32.2	▲1.2
		技能	78.7	79.4	67.9	64.4	▲1.8	68.1	67.5	▲2.0
	学んだ力	知識・理解	72.5	71.9	71.4	68.5	▲0.1	73.4	66.5	▲2.8
英語	教科全体			60.9	65.3		51.7	47.9	▲1.5	
	基礎			66.3	72.0		58.5	55.5	▲2.7	
	応用			49.5	51.2		37.2	31.8	▲0.1	
	学ぶ力	表現の能力			52.7	59.4		46.5	42.6	▲0.4
		理解の能力			62.9	65.5		51.1	47.3	▲0.9
	学んだ力	知識・理解			67.4	74.4		71.0	70.6	▲0.5

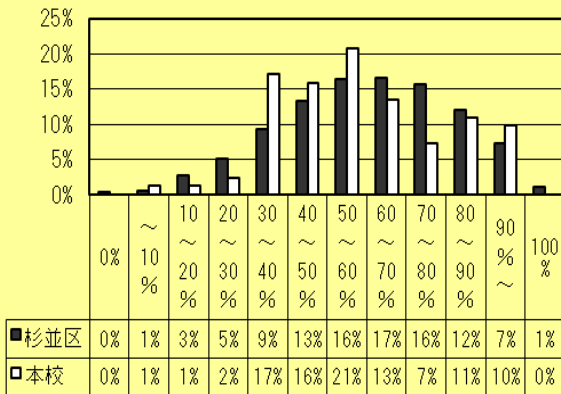
理科	教科全体	62.1	61.4	58.0	55.5	1.1	59.4	56.7	▲2.3	
	基礎	75.0	74.6	67.8	65.3	0.5	62.0	59.0	▲1.1	
	応用	32.1	30.7	35.1	32.7	2.6	53.5	51.4	▲5.2	
	学ぶ力	思考・表現	38.8	37.4	40.6	38.5	2.9	53.4	51.3	▲3.2
		技能	80.1	80.4	60.7	61.8	2.7	64.4	60.1	▲1.9
	学んだ力	知識・理解	72.5	71.8	73.1	68.0	▲1.0	60.1	58.1	▲0.5

★正答率分布状況(%)

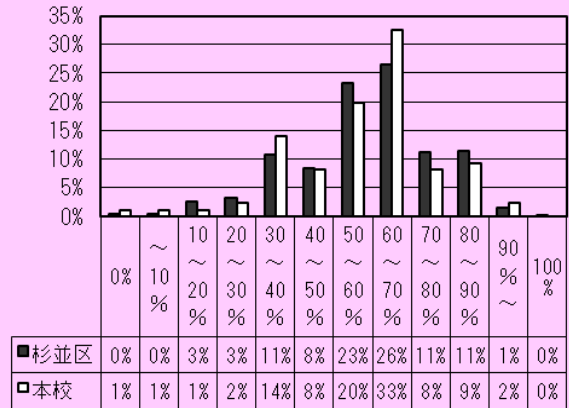
【黒:区 白:本校】



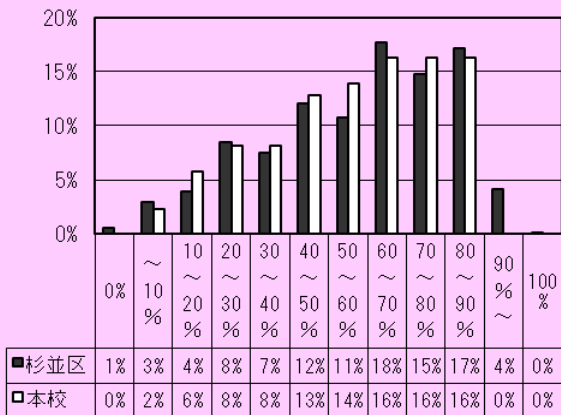
### 2年 理科



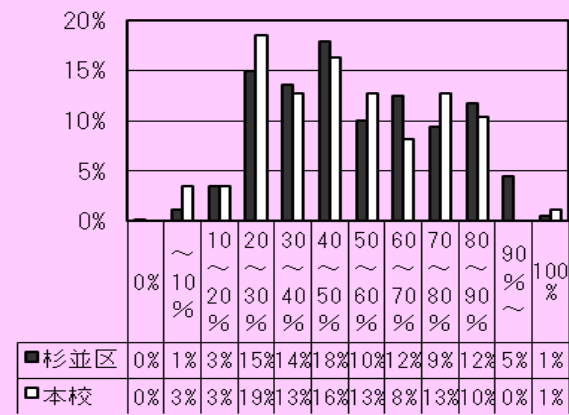
### 3年 国語



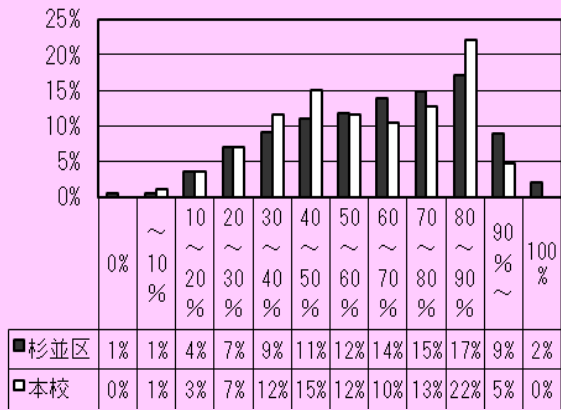
### 3年 数学



### 3年 英語



### 3年 理科



### 正答率と分布状況から見る今後の課題

◇第1学年【国語】(課):読む力の引き上げ、上位層と下位層の引き上げ【数学】(課):「知識・理解」の引き上げ、中位層の引き上げ【理科】(課):「思考・表現」と上位層の引き上げ  
 ◇第2学年【国語】(課):応用力の引き上げ、中位層の引き上げ【数学】(課):基礎力の引き上げ、中位層の引き上げ【英語】(課):応用力の引き上げ、下位層と中位層の引き上げ【理科】(課)「知識・理解」の引き上げ

### ★学習・生活のアンケートの概要 (％)【一部抜粋】※5月上旬段階・全学年分 ☆::差 5.0 以上

設問番号	出題内容	肯定的な回答をした生徒の割合 (％)		
		杉並区	本校	差
問1-1	日本や世界で問題になっていることについて、自分の考えをもっている。	69.4	71.5	2.1
問1-4	今の自分に自信がある。	46.7	48.1	1.4
問1-5	自分と違う意見や考え、気持ちも大切にできている。	87.2	87.4	0.2
問1-7	普段から、いろいろなことに「ふしぎだな」「なぜだろう」と感じる人が多い。	78.3	82.2	3.9

問 1-9	今の自分に満足している。	39.9	43.3	3.4
問 1-10	決まりを破ったり、いじめをしたりしている友だちがいたら、自分から進んで注意している。	55.1	63.0	☆7.7
問 1-12	今の自分を「好き」と言える。	48.7	52.6	3.9
問 1-15	学校の先生は、自分のことを認めてくれていると思う。	75.8	74.8	▲1.0
問 1-23	お年寄りや障害のある人がいたら、自分から進んで手助けをしている。	60.6	67.4	☆6.8
問 2-1	学校の生活が充実している。	82.2	88.1	☆5.9
問 2-2	失敗の経験を生かすことができる。	79.4	82.2	2.8
問 2-5	勉強していて、おもしろい、楽しいと思うことがある。	71.0	75.2	4.2
問 2-8	将来実現したい夢や目標がある。	74.0	74.4	0.4
問 2-9	自分の身の回りのことは、自分でしている。	79.7	85.2	☆5.5
問 2-10	難しいことに挑戦することは、楽しいことだと思う。	72.5	77.4	☆5.1
問 2-13	自分は、最後までやりぬくなど根気強いほうだと思う。	57.6	58.9	1.3
問 2-18	自分は、新しいことが分かったり身に付いたりすると、次の内容や新しい内容をもっと学ぼうとする。	64.3	70.4	☆6.1
問 2-19	早寝早起きなど、規則正しい生活を心がけている。	62.6	59.6	▲3.0
問 2-23	分からないことは自分から質問したり、調べたりしようとしている。	78.6	81.5	2.9
問 3-1	自分の学び方をふり返り、もっと良い学び方がないか考えるようにしている。	64.2	72.6	☆8.4
問 3-2	授業で学んだことを、ノートなどで自分なりに分かりやすくまとめている。	78.3	80.0	1.7
問 3-4	授業の予習をしている。	53.6	49.6	▲4.0
問 3-5	授業の復習をしている。	63.2	65.6	2.4
問 3-6	話し合いの中で違う意見や考えが出たとき、みんなが納得できるように意見や考えをまとめることができる。	51.9	55.6	3.7
問 3-8	集中して授業に取り組んでいる。	85.7	87.8	2.1
問 3-10	授業中、自分の考えや気持ちを発表することがよくある。	47.9	63.7	☆15.8
問 3-11	授業中、先生から誉められることがよくある。	32.7	35.9	3.2
問 3-12	授業では、自分が分かることやできることをもとに、他の人（友だち）を助けてあげることがよくある。	60.1	68.9	☆8.8
問 3-13	授業中、ペアやグループで活動したり話し合ったりする時間が多くある。	83.0	89.6	☆6.6
問 3-14	授業中、ほかの人が発表しているとき、自分の考えや気持ちと比べながら聞いている。	70.7	77.8	☆7.1
問 3-17	授業では、解決を目指す課題や学習計画を自分で考えて決め、仲間と協力したりしながら学習を進めることが多い。	45.6	50.7	☆5.1
問 3-19	授業では、自分の考えや気持ちをじっくりまとめる時間がある。	65.8	64.4	▲1.4
問 3-22	学校の授業を受けることにより、分かることやできることが少しずつ増えている。	85.1	87.0	1.9

5月段階での向陽中生の実態が分ります。多くの項目で区平均を上回っていますが、年々下回る項目(▲)が減る傾向にあり、昨年度の10項目から4項目に減りました(抜粋した33項目)。学年別の傾向を見ると、第1学年は、全74項目中17項目で区平均を下回っています。「今の自分に自信がある」が▲5.9%、「将来実現した夢や目標がある」が▲6.7%でした。第2学年は、全項目中32項目で区平均を下回っています。「自己効力感」や「他者からの受容」、「自己の受容」の領域でその傾向が顕著です。第3学年は、全項目中8項目でしか区平均を下回っておらず、良好な状況にあります。「集合的効力感」や「学校生活の充実度」の項目の一部にそれぞれ▲7.7%があり、これは第3学年特有の課題です。2学期以降、こうした各学年の課題に正対した対応を心がけ、生徒が学校生活や授業で充実感を得られるよう取り組んでいきます。なお、アンケートの赤字は昨年度までの2年間本校が取り組んだ区教育課題研究に関わる項目です。